

スタッフよりひとこと



保母 裕美（ほぼちゃん／ティーティー）事務局長

この春は茶道の総会、卒業式が2日に渡り、更に入学式まる一日と着物の機会に恵まれました。「着物いいですね！」と褒められ、「こんな時でもない」と着られませんか？と言いつつ、本当は新しいスーツが無いんです～



平林 丈嗣（ひらりん）

やまぼうしで仕事をしていると一日にいくつもの季節を体感することができます。縦横無尽に移動するからでしょう。今年は長野で吹雪を、東京で桜吹雪を同日に経験することができました。



松尾 信子（まっつん）

味噌担当(?)になり半年、大豆畑のいい写真を撮りたくて一眼レフカメラを抱えて収穫をし、ひとつぶずつ手作業でいい豆だけを選んで、発酵に関する本を読みあさる日々。大豆と発酵に向き合った秋冬でした。楽しかったー！



田辺 秀（アロハ）

お伊勢参りをきっかけに、神社・仏閣を巡りはじめた今日この頃。建築の美しさや文化の奥深さもさることながら、参拝後の食べ歩きが面白い。胃に優しい食を味方に付けつつ、ウォーク&イート！さて、次はどこに行こうか？



千明 彩（ぎらちゃん）

季節の中で春が一番好きです。生まれが春だということもあるのですが、いろいろな生き物たちが目覚め、芽生える空気と暖かい日差しがあるから。外でお日様を浴びたふかふかお布団が楽しみです。



小菅 彩（こあちゃん）

12月から産休に入り、1月25日に元気な男の子を出産しました。最近のご機嫌な時間も多くなり笑顔を見せることも増えました。天気の良い日はのんびりお散歩に。毎日成長していく姿に驚きながら楽しく子育て中です。



石川 順子（じゅんこさん）副代表理事・首都圏東京支部長

駅までの道すがら、ご近所の樹木観察。カエデの新芽が一斉に展開して赤い花をつけている。ヒメリンゴの花は満開。ムベは白いつぼみが膨らみ始めた。実を結ぶ日まで観察は続く！



仲川 好乃（よっちゃん）理事・首都圏埼玉支部長

早春から嬉しいものが次々に届きました。長野で暮らしていた時は雪き解けの後から次々に山菜を楽しめましたが引っ越してからは機会も無かったので、季節を感じ長野での暮らしを思い出し美味しくいただきました。

発行：特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校

住所：〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751

TEL：0268-74-2735 FAX：0268-74-2795

代表Email：contact@yamaboushi.org

URL：https://www.yamaboushi.org/

NPO 法人 やまぼうし自然学校 ニュースレター

2018年 — 2019年 冬・初春号（5月7日発行）

きのう、今日、あした。自然とともに生きる暮らし方を見つめていきます。



初春の雪

3月1日（長野校）

***** 代表理事のひとりごと *****



加々美 貴代（がみちゃん）

「学びとは変ること」そんなキーワードに心が弾んだ。3月に参加した2つのセミナーはどちらもテーマが「学び」。ひとつは「学習から学びへ～学び続ける時代の心理～」、ひとつは「これからの時代に必要な学びとは？」先が読めない世の中だからこそ、これからを生きる人々に必要な力を考える。その「力」の「タネ」になるのが自然体験活動だった。野外での活動は、自ずと五感を使う。脳は五感を使って入ってきた刺激「入力」が無ければ、考えや行動へと「出力」できない。経験したことが記憶となって脳回路に刻まれ、その結果状況に応じた「出力」が可能となる。脳に興味を持って読んで「できない脳ほど自信過剰」池谷裕二著に『『生きる』とは、言い換えれば、過去の自分を現在の自分で味付けして未来の自分に託すこと』やはり子どもの頃の様々な経験、特に自然体験活動が将来への「カギ」となりそうだ。

—わたしたちは春夏秋冬、長野本校と埼玉校・東京校で活動しています—

新人さんいらっしゃーい!!

今年度も、フレッシュマンが長野校のスタッフとして仲間に加わりました。
次世代に想いをつなげていけるように、全員で成長する組織をめざします!

* * * * *

平成の終わりと共に大学卒業、令和の始まりと共にやまぼうし自然学校のスタッフとして働くことになりました千明彩(ちぎらあや)です。大学在学中からインタープリター養成講座やサマーキャンプのアシスタントなどで関わらせていただいていたいました。もっぱら山が好きですが、最近は水の分野にも興味があります。と言っても多趣味人間なので何か作ることや買い物なども好きです。

社会人1年目でまだまだ不慣れな点が多いですが、様々なことを学び、吸収していくことが今年度の私の目標です。どうぞよろしくお願いいたします。

文・千明 彩



スノーキャンプin 信州 菅平

2018年12月27日~30日 1コース



今年のスノーキャンプは雪不足のため前日まで積雪が少なく何処でスキーができるか心配でした。しかし、当日の朝から雪が降り始め、まるで子どもたちを応援するかのように、日に日に滑走可能なコースが増えていきました。その甲斐もあってか、みんな最終日にはとってもスキーが上手になりました。

スキーの他にもスノーボールアイスづくりや雪遊びなど冬を遊びつくすメニューが盛りだくさん! 大人が音をあげるような寒さでも楽しそうに遊んでいる子どもたちを見ていると「子どもは風の子って本当だな〜」と実感します。

北海道なみの寒さになる菅平を堪能したみんなは冬の厳しさと楽しさを感じてくれたと思います。また来年も菅平に遊びに来てね!

文・平林 丈嗣



宝贝走天下キャンプ(通称:中国キャンプ)

2019年1月20日~24日/27日~31日/2月11日~15日 全3コース

『你们好!欢迎来菅平! (こんにちは! ようこそ菅平へ!)』

スタッフの慣れない中国語ではじまった中国キャンプ~冬編~。普段のキャンプではみんなが笑ってくれる小ネタも、スキー場と同じようによく滑り、幸先の良いスタートに! とにかく、雪と冬を心ゆくまで味わい尽くす、4泊5日。寒さも、綺麗さも、気持ちよさも…五感いっぱい、楽しみました!



『雪原を駆ける』

豪快に雪を巻き上げながら、菅平高原を全力疾走
最後は、思いっきり雪にダイブ!
菅平だからこそ楽しめるふわふわの雪を、足で踏みしめ、手で触り、顔で感じ、舌で味わう…
“はじめて”を、いっぱい体験する雪タイム♪
雪のこと、好きになってくれたかな?

『スキー好き♪』

みんなが待ちに待ったスキーの時間
初めは滑れなかった子も、最後にはスーと滑れるように! インストラクターの皆さんも、気合十分
「ネイパ! (内ハの字)」 「マンマン (ゆっくり)」
「go!」
中国語と英語と日本語が交差する
グローバルな集団になっておりました



『ネコに乗って根子岳へ』

最終日には、スノーキャットに乗って根子岳の山頂へ
雪をかき分け、ガタガタと音をたてて登る
雪上車に大人も子どもも大興奮!
昨日まで滑っていたスキー場が遥か彼方に見え、
更に大興奮!
日本アルプスの山々に囲まれて気持ちの良い時間でした



『思い出いっぱい胸いっぱい♪』

4泊5日の思い出を、いっぱい込めてのお土産づくり
菅平の木に、菅平の思い出を丁寧に描きます
それぞれの思い出を描いたキーホルダーは、どれも素敵な仕上がりに!
商品と見間違えようなデキに、大人がビックリ
また、ステキな思い出を作り菅平に来てください!



文・田辺 秀

【長野校】森でモリモリ遊び隊

森でモリモリ遊び隊の一大イベント“遊び隊祭り”が終わり、いよいよ後半戦に突入です。

季節は秋から冬へと移り、菅平高原がもっとも菅平高原らしい顔を見せはじめます。日本一寒い菅平高原、でも、そんな寒さに負けないのが遊び隊隊員達。秋だからこそ、冬だからこそできる遊びを、身体いっぱい、五感いっぱいで、モリモリ遊びます！

【第7回 秋の森遊び】

落ち葉や紅葉が楽しい秋の訪れです。

皆さんは、どんな秋を思い浮かべますか？食欲の秋？読書の秋？遊び隊の隊員達は、もちろん“森遊びの秋”！！

春よりも深い穴を掘ったり、落ち葉のプールに飛び込んだり、木登りをしたり、みんなでターザンロープをしたり…。春に一度遊んだ森だからこそ、遊びの幅がもっともっと広がっていきます。



【第8回 森のクリスマスパーティ】

菅平高原も12月を迎え、クリスマスの時期がやってきます。

雪が降らずとも、寒さはクリスマス級の菅平。麓から登ってくる子どもたちは、その寒暖差にビックリ！「もう、クリスマスだね～」といいながらのクリスマスツリーの飾り作りとデザートピザ作りを楽しんだ一日。

クリスマスツリーの飾りは、個性あふれる物ばかり。しっかりと木に吊るせるように作ったものもあれば、木に吊るすのを忘れ慌てて友だちと相談しながら応急処置をする子も。一年間で道具の使い方がとてもうまくなったな！と、スタッフも驚きです。

長野県といえばやはり“りんご”。美味しいりんごで作った、あったかピザに、みんなの頬もとろけて落ちていきそうでした。



【第9回 冬の森遊び】

菅平高原は、銀世界。どこを見渡しても、キラキラ光る白一色。

雪玉が作れないほどの菅平高原らしいパウダースノーに、遊び隊員達も大はしゃぎ。一年に、この時期だけしか楽しめない雪を、カラダいっぱい味わう一日に！友だちと一緒にソリで滑れば、途中でこけてみんなで大笑い。ふかふかの雪をベッドにして寝ると、その跡の奇妙さにみんな大笑い。大人も子どもも寒さに負けず、全身雪まみれになりながら、遊び尽くした一日でした。



【第10回 親子雪遊び&思い出スライドショー】

いよいよ遊び隊最終回。菅平高原も雪解けがはじまり、隊員みんなを送りだすように、わずかばかりの春の顔を覗かせます。

前回「楽しい！」と思った遊びをバージョンアップして遊んだり、親に遊び方を教えていたり最終回らしい、お兄さん・お姉さんになった姿を沢山の隊員達が見せてくれました。

思い出スライドショーでは、一年間を振り返ります。そして、最後には、それぞれが楽しかったことを、みんなの前で発表して終わりました。

一年前のはじめの会では、恥ずかしがってあまり人前で話せなかった隊員も、一年間一緒に過ごしたみんなの前で、堂々と話すことが出来るようになりました。それぞれが、それぞれの速度で、でも確実に大人になっていく姿に、頼もしさを感じました。



菅平の森で過ごした、短くて長かった一年間。

泣いて、笑って、ケンカして…。本当に色々なことがありました。

森でモリモリ遊び隊で遊んだ日々が、隊員達の心にいつまでも残ってくれることを願っています。

2019 年度も、もっと森が好きになってくれるように、スタッフ一同頑張りますので、応援よろしくお願いします。

文・田辺 秀

【埼玉校】フォレストキッズ

10月13日 森の中で展覧会



森の中は台風の爪痕で危険がいっぱいで、頭上の木も折れています。
安全な場所で展覧会を開きました。

11月10日 芋ほり



芋のつるを切り、かたづけ、マルチをはす。これが大変な作業です。
芋を掘った後は、芋のつるで大縄跳びが始まりました。

12月8日 焼き芋



乾かした芋のつるなど集め、畑をかたづけながら燃やすものを集めます。
マッチを使ってゲームをしながらお芋が焼けるのを待ちました。

1月12日 どんど焼き



お正月飾りを燃やした残り火でおもち（&お弁当のおかず）を焼いて無病息災を願いました。



肉眼で雪の結晶が見えるほど寒い日でしたが、寒さも忘れ楽しみました。
帰りのバスもハイテンション！

3月9日 春の夜空



春探しをして、大型望遠鏡で太陽観測、プラネタリウムで春の夜空の星を教えてくださいました。
一年間の活動のまとめをし最終回を終えました。

文・仲川 好乃

長野校 イベント実施レポート

クリスマスがやってくる～トナカイを作ろう！

NPO 会員企画イベント 2018 年 12 月 1 日（土）実施

森林整備で伐った白樺を使ってトナカイを作ろう。そんな会員さんの声から生まれた本企画、今年は青空のもと、真田のゆきむら夢工房で開催しました。一人では作るのが難しい大きなトナカイも家族や同僚で協力して個性豊かに作り上げました。できたトナカイには小さい子なら乗ることもできます。



愛情をこめて作ったトナカイはきっとみんなのお家にサンタクロースを呼んでくれたことでしょう。休憩時間には会員さん手作りの美味しいスコーンで気分はひとあし早いクリスマスパーティー。

間伐材を有効活用したトナカイは森もみんなの心も元気にしてくれました！

文・平林 丈嗣

菅平のブナを見に行こう♪

2019 年 1 月 26 日（土）実施

「菅平にブナがあるって知ってますか？」知る人ぞ知る、ブナの巨木林が存在します。そんな財産を知って欲しくて計画して早 13 年。やっとイベントとして皆さんにご紹介出来ました。ブナとの出会いは 15 年程前のブナ林の調査のお手伝いから。休憩時間に稜線まで登り、コースの見当を付け、冬なら菅平から稜線伝いに来られることを確認。10 年程前の春、実地踏査でルートを確認をし、去年のプレイベントを経て、今回を迎えました。

ふっかふかの新雪を存分に楽しみながらゴールの巨木に出会えた感動はひとしおでした。

文・加々美 貴代



根子岳スノーシュー☆

2019 年 2 月 24 日（日）実施

春夏秋冬、その季節ごとに、ドキドキとワクワク、そして、適度な筋肉痛を与えてくれる根子岳。

そんな根子岳

を、カラダいっぱい（主にお尻で）楽しむことが出来るのは、冬の時期だけ！

キラキラと眩しく煌めく一面の雪景色。シャリシャリと踏みしめる雪の音。ふと、振り返ると木々の間から顔を覗かせる日本アルプスの山々。山頂からは、日本海から富士山まで、まるで日本を一望しているのではないかと錯覚してしまうほどの眺望。最後には、登ってきた根子岳を一気にお尻滑りで滑る爽快感。根子岳の魅力が『ギュッ！』と詰まった一日。

ひとつでもピンときた方は、来年、一緒に登りましょう！

文・田辺 秀



お寺で手前味噌づくり🍲

2019 年 3 月 31 日（日）実施

昨年に続き、真田の長谷寺での味噌づくり。

まさかの雪の中、大鍋で大豆を煮て、糀と塩を本堂でご祈祷してもらって（ご利益ありそう♪）写経して、昨年＆一昨年の味噌の味比べをして、地元産のお弁当を頂いて、協力して大豆を運んで、つぶして、容器に詰めて、スタッフによるオール手作りのデザート（甘酒プリン・きなこ・メーブルシロップ・オレンジピール）を楽しんで。

和気藹々、お味噌と幸せな時間を作りあげた心に残るイベントとなりました。

文・松尾 信子



首都圏講座レポート

神奈川シニア自然大学校 入門コース 2019 開講

9 期生を迎えてスタートした 2019 年度の神奈川シニア自然大学校〈入門コース〉。今年度からカリキュラムの改訂で、入門コースは〈里山〉をキーワードに再編した年間 11 回の講義が用意されている。拠点は神奈川県川崎市の黒川青少年野外活動センター。15 名定員の少人数制で里山の手入れ、里山の伝承文化、里山の自然観察など、一年を通じて里山を堪能できる構成となっている。オプションの夏季研修は〈奥山〉の菅平高原へ。少人数ゆえの濃密なかかわりも期待できるこの講座。さて今年はどんな出会いが待っているだろうか。楽しみである。



開講式は皆さんやや緊張の面持ち。
佐藤理事長の祝辞に聞き入る。

ランチは羽釜で炊いた白米と
黒川特性味噌の汁物を提供。
今年度講座、最大の売り！



さわやかな風にそよぐ
ベニバナトキワマンサクと
アオダモの花



文・石川 順子

首都圏イベント案内

多摩丘陵自然観察会 vol. 4

と き 5 月 24 日（金） ※少雨決行
集 合 JR 横浜線 片倉駅 9:30 ※解散 15:30 頃
コース 片倉駅～片倉城址～住吉神社～慈眼寺～釜貴谷戸～
大塚山公園～史跡・絹の道～絹の道資料館〈昼食〉～
伝一里塚の榎～永泉寺～小泉屋敷（バス停鎌水中央）

※行程約 6.5 km 解散後橋本駅または南大沢駅へはバス利用
※希望者は多摩境駅まで徒歩移動

参加費 3,500 円
定 員 20 名先着順

シリーズ 4 回目は「歴史の道百選」にも選定されている〈絹の道〉を
メインに企画。横浜が開港し鉄道が発達する明治の中頃まで、輸出用の
生糸が運ばれたルートのひとつを辿ります。片倉城址からスタートし、
点在する史跡と新緑の里地・里山の植物観察を楽しみます。



〈予告〉高尾自然観察会

と き 7 月 13 日（土） ※雨天決行
集 合 ケーブルカー高尾山駅 10:00 ※解散 14:30 頃
コース 霞台園地～（1 号路）～神変山～仏舎利塔～杉並木
～薬王院本坊（昼食）～薬王院本堂～権現堂
～奥の院～高尾山頂

※コースは現時点での予定です。変更になる場合があります。

参加費 5,800 円 ※薬王院精進料理込み
定 員 15 名限定

役員改選・理事紹介

2018年度通常総会が去る2月11日に行われました。60名のご出席・委任状により成立し、前年度の報告と今年度の事業計画の承認をいただき、2019年度が進んでいます。今年は2年任期の役員改選の年でした。今期の理事の皆様をご紹介します。(常勤理事は本誌最終頁にひとことあり)



副代表理事 かさはらふみのり 笠原文則さん

明るく軽快な話し口調の釣り名人。手先の器用さを活かし体験学習クラフト指導の第1人者。経営が安定するように、職員の生活が成り立つように、いつも気にかけてくださっています。



理事 にしむきよし 西牧美二さん

メディア担当というくらいテレビ・新聞の取材に出演いただき活動やイベントの宣伝をしてもらっています。こちらも釣り名人。チェーンソーから重機まで、外作業の親方さんです。



理事 いわおよしお 岩岡義雄さん

職員を登山に誘って、山の楽しさを教えてくださっています。かつて親子でやまぼうしイベントへ参加、15年後の現在、息子さんは学校の先生をされています。



理事 かないてつお 金井哲央さん

キャンプでは子どもに近い存在のアシスタントを何年も担当いただき、その役割以上に応援していただいています。組織改善へも明解なアドバイスをくださる、頼れるお兄さんの存在。



新任理事 こだま 児玉みどりさん

ピアノに学習塾にオールマイティーインタープリター。教えることがお好きなのですね。新任であります古株会員さん。



上高地担当理事 ただはらふみこ 竹原文子さん

上高地白樺自然学校を設立当時から支えてくださっています。やまぼうし流おもてなしの心を新人ガイドさんへ伝授。鳥や水辺の生き物好きで、勉強熱心な方です。



上高地担当理事 ももせあきお 百瀬昭雄さん

さらに生き物好き!?子どものころから色々な鳥を飼育されているとのこと。上高地ガイドを上手にまとめていただいています。



首都圏担当理事 ゆあさやすひろ 湯浅泰博さん

温厚でもの静か。笑顔を絶やさずみんなを見守ってくれています。やまぼうしINP 歴14年目。どんな業務をお願いしてもNOと言ったことは、恐らくなし! 首都圏INPの中心的存在です。

文・保母 裕美

法人会員紹介

法人会員第4号 有限会社東北ランドスケープデザイン

「ランドスケープ」ご存知ですか? 景観を構成する諸要素のことを言います。造園や都市計画で使われる用語です。人は自然無くしては生きていけません。身近な自然との関わりができる場所が「庭」です。家、庭、それにまつわる全てをトータルにデザインすることで、それぞれのニーズ添った快適な住まいを提案する会社です。

住所 宮城県仙台市泉区紫山 1-19-1
電話 022-377-3907
info@t-landscape.jp
http://t-landscape.jp/company



加々美の大学時代の同級生が経営している会社です。

文・加々美 貴代

【長野校】インタープリター養成講座 受講生募集中

長野校では、森の遊び方、伝え方を学び、仲間ができる、おとなのための実践講座を開催しています。修了後は、指導者として活躍の場があります。また、終了後の試験に合格するとNEALリーダーに登録することができます。参加できなかった回は最終回以降に補講もありますので、今からでも間に合います! ぜひ、ご参加ください。※詳細はHP または FB をご参照ください。

●開催日●

※水曜コースと日曜コースは同じ内容です
※ご都合が悪い場合は曜日の振替えも可能です
※日曜は残席あり、水曜はお問い合わせください
第1回 5月1日(水) または 5日(日) 終了
第2回 7/3(水) または 7/7(日)
第3回 9/4(水) または 9/8(日)
第4回 10/6(日) 予備日 10/13(日)
第5回 10/19(土)
第6回 10/20(日)
第7回 11/6(水) または 11/10(日)

●開催場所●

菅平高原、第5回木祖敷原、第6回木曾赤沢



●時間●

9時30分受付
9時45分~15時30分

●参加費●

各回 3,500円

菅平つれづれ日記 facebook より

スタッフの日々の様子はFacebookで発信することが多いのですが、見たことない！という方もいらっしゃるでしょう。そこで、特筆すべきトピックを紙面でお届けしたいと思います。今冬はなんといっても「雪洞カフェ&BAR」。代表の15年越しの想いが実現。その様子を一部ですがお楽しみください。



2月13日
作戦、開始しました♪

2月18日
30分雪洞掘りダイエット
3月の健康診断に向けて、ひとりこつこつと。
by 加々美



2月21日
集中工事により、雪洞完成しました！
思いのほか暖かい日が続き、ギリギリの所で完成。



2月22日
雪洞カフェ OPEN♪
代表&事務局長揃い踏み★



2月23日
雪洞 BAR OPEN♪
うるめイワシを七輪で。



2月23日
念願の雪洞で、楽しい時間過ごしました。
雪洞内は暖かいですが、外にあったレモンスライスはカッチコチ。こんにやく田楽のこんにやくも凍っていました。

2018年11月～2019年3月の事業実績

■体験学習 11/8 上田市立塩田西小 1/9 桐光学園高女子 1/9 桐光学園中男子 1/10 桐光学園中女子 1/20 鴻巣市立鴻巣中 1/21 三郷市立栄中 1/24 二松学舎大附属高 1/28 三郷市立南中 1/30 杉並区立井草中 1/31 墨田区立墨田中 2/1 墨田区立竪川中 2/6・3/8 伊那市立伊那西小 2/7 墨田区立錦糸中 2/7 国立音大附属小 2/13 東大和市立第一中特別支援 2/18 淑徳小5年 2/19 淑徳小6年

■ノンスキー 1/17 宮崎県立宮崎工業高 1/17 久喜市立鷺宮東中 1/17 高知県立山田高 1/18 桶川市立桶川西中 1/28 野田市立第一中学校 1/30 福岡市立福翔高 2/3 野田市立南都中 2/8 熊本市立北稜高 2/12 豊田学園高 2/13 長崎県立佐世保商業高 2/13 山梨県立甲府工業高 2/14 榎原市立八木中 2/14 滑川町立滑川中
■講座 11/4・7・18 インタープリター養成講座 3/30・31 森林インストラクター養成講座 11/4・12/2・1/14・2/3・3/3 黒川ネイチャーボランティア 11/13・27・12/18・1/9・15・1/15・29・2/19・26・3/12 神奈川シニア大学 11/8・13 森めぐり 11/22・27 街の樹めぐり 2/20 彩の国シニア OB 会 2/24・3/10 上高地ネイチャーガイド養成講座
■イベント 11/16 返子神武寺自然観察会 12/1 トナカイを作ろう！ 12/9 黒川のお餅つき 1/20・2/17 スキーピクニック 1/23 鎌倉常盤山自然観察会 1/26 プナを見に行こう！ 2/2・10 いつでもスノーシュー 2/24 根子岳スノーシュー 3/28 さくら観察会 3/31 お寺で手前味噌づくり
■遊び隊・フォレストキッズ・キャンプ 11/11・17・18・12/2・8・9・1/13・1/26・2/3・9・10 遊び隊 11/11・1/13 森あちよびクラブ 11/10・12/8・1/12・2/16・3/9 フォレストキッズ・12/27～30 スノーキャンプ in 信州
■委託・講師 11/2・1/23 にしおか保育園 11/4・1/14・27 野外力検定 11/10 上田市みどりの体験塾 11/17・1/20・2/17 小諸ミズオオバコたんけんピオトーブ 11/24 山形県インタープリター能力向上講座講師 11/30CONE 地域フォーラムトレーナー講習会講師 12/17 上田市立傍陽小 12/17～19NEAL インストラクター講習会講師 12/22JA セレサ川崎しめ縄づくり 12/28 私学スキー研究会 1/20 杉並区スキー大会旗門員 1/20～24・1/27～31・2/11～15 ベビーレッツゴー中国キャンプ 2/3 上田市真田公民館スノーシュー 2/7 木と緑のフォーラム in 信州うえだパネラー 2/16 上田市教育委員会冬の自然体験教室 2/21 東御の森から自然環境を学ぶ講座講師
■事務局(会議・出展・協力・参加) 11/3 上田市真田公民館笹狩りイベント協力 11/5 根子岳モニタリング調査 11/8 森林研究・整備機構評議委員会 11/7・9 上高地ネイチャーガイド協議会研修会 11/8・12/12 長野県公共事業評価監視委員会 11/19・21・23・25 信州堂りんご収穫 11/19 牧場スノーシュー看板付け 11/27 大川農園大豆収穫 11/30～12/2CONE 地域フォーラム 12/3 高山蝶反省会 12/5 染屋の森竹林整備 12/9NPO 成立20周年記念フォーラム 1/1 真田長谷寺元旦祝賀祭 11/7・12/3・1/9・2/5・3/7CONE フォーラム実行委員会 1/11・2/1・3/19 林業課題調査研究活動支援事業 1/16 森林ボランティア・NPO 連携推進会議 1/26・2/2 信州 ESD コンソーシアム成果発表会 1/29～30 中部森林技術交流発表会審査員 2/1 上田市林業振興会会議 2/8CONE 指導者委員会 2/12 長野県教育委員会自然教育・野外教育推進会議 2/20 信州外あそびネットワーク総会 2/27・3/27 御代田私有林整備 2/28 みんなで支える森林上小地域会議 3/4NPO カフェ 3/13 上田市中央公民会審議会 3/14CONE 理事会 3/15～16CONE ラップアップフォーラム 3/19 長野県環境審議会

*****NPO 法人やまぼうし自然学校とは*****

長野県の菅平高原に本部をおき、「森とつながり、森とともに生きることのできる人を育てる」をミッションとして体験学習・キャンプ・いつでもガイドなど、人と森、人と人をつなげる活動を展開しているNPO法人です。1995年に発足し、2000年に長野県では環境系第一号のNPO法人として認証されました。2004年には東京支部、埼玉支部も発足し、「森でつながるいのちのわ」を広げています。